

計画と勤勉の祝福

聖書は人生の歩みにおいて、私たちに何が大切かをたびたび教えています。

箴言 21 章 5 節の聖句は、「**勤勉な人はよく計画して利益を得／あわてて事を行う者は欠損をまねく**」と記しています。この短い聖句の中には、私たちが将来の人生をどのように設計し、神様と共に歩むべきかの大切な知恵（教え）が込められています。

現代社会はスピードを重視します。私自身もものすごくセッカチな人間です。

迅速な判断、即断即決即行が求められる場面も少なくありません。

しかし、聖書は私たちに言います。「あわてて事を行う者は欠損をまねく」と。拙速な決断や計画のない行動、別の言葉で言うと“無謀なパニック行動”は、かえって損失を招くのです。

神様が求めておられるのは、ただのスピードではなく、「よく計画し、勤勉に取り組む」姿勢なのです。

今言えることは、「勤勉」とは単に一生懸命働くことだけではありません。祈りの中で、神様の導きを求め、神様の御心にかなった道を見出し（神様から教えていただき）、それに従って誠実に歩むことも含まれるのです。未来を見据えた計画を練り、信仰者として、目先の利益に惑わされず、「神の国」と「神の義」をまず第一に求めながら、自分の人生の目的や使命を見定めていくのです。

神様は決して混乱の神ではありません（コリント信徒への手紙 I 14 章 33 節 神は無秩序の神ではなく、平和の神だからです）。神様ご自身が秩序を持って天地を創造されたように、私たちの人生にも計画と秩序を望んでおられます。私たちが神に信頼し、計画を持って歩むとき、たとえ困難があっても、神様はその一歩一歩を祝福してくださいます。

若い時からの人生設計も、働き盛りの選択も、老年期の備え（お金だけではない）も、すべて神様と共に計画する時、そこには平安が生まれ、神の豊かな恵みと守り、そして導きが現れるのです。

最後に、箴言 16 章 3 節の言葉を心に留めましょう。「**あなたの業を主にゆだねれば／計らうことは固く立つ**」。

神に信頼し、勤勉に、計画的に生きる者に、主なる神様は必ず確かな道を備えてくださるのです。

人生の時期（3ステージの人生 → マルチステージの人生）

陰陽五行思想 （陰陽思＋五行思想）

自然界は「木・火・土・金・水」の5種類の元素からなるという考え方

	木	火	土	金	水
色合い	青	朱 (赤)	黄	白	黒 (玄)
季節	春	夏	間	秋	冬
人生	青春	朱夏		白秋	玄冬
	15～30	30～60	—	60～75	75歳～

青春とは人生のある期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ。

優れた創造力、逞しき意志、炎ゆる情熱、怯懦を却ける勇猛心、安易を振り捨てる冒険心、こう言う様相を青春と言うのだ。 ～ サミュエル・ウルマン ～